令和 3年度予算見積調書

課室名: 産業支援課担当名: 技術支援担当

内線: 3777

(単位:千円)

					۱۵ ۸	-1-/					3V BB W		
番号事業名					会計	款	項				説明事業		
Tag 社会課題解決型新技術・新製品開発支援事業					-般会	商工費	商工業	商工振	興費	次世代産業支援費			
B35				計	+		費						
>114	△和 ○左座	<i>4</i> 、1				/-	2二元 口	00	かんり	5.d l	CDC = 3 a		
事業	令和 2年度~ 根 拠	なし					<u> </u>	08	稼ぐ力の		SDGsゴール		
期間 令和6年度 法令						5	分野施策	040831	新たな産	産業の育成と企業誘致の	推進 SDGsターゲッ	№ 9-5	
1 事			5 事業説	明				1				`	
	中小企業が優れた技術力	などかして行ら											
唐 4	テが正案が優れた政権力 会貢献など社会全体で取	1を付かして11 ノ、11 りょうりょう 知知なる	保児癿 (1) 尹禾 知浊!= ①	(1) 事業内容 ① 県内中小企業が行う、社会全体で取り組むべき課題の解決に資する技術・製品開発に対して、費用の一部を									
思、江	技術・製品開発に対する		① 条件中が企業が行り、任芸生体で取り組むべき課題の解伏に貫する技術・製品開発に対して、賃用の一部を 助成する。										
貝りつ	汉州 表面囲光に刈りる		切成する。 ② 北陸新幹線の開通を機に、産業分野での交流を活性化するため、産業支援機関や企業間の連携を推進する。										
(1)	社会課題解決型 新技術		❷ 16座が呼吸が同地で1%に、座未力力(ジス側で頂圧16)分にめ、座未入板1次内(正米間が座跡を1座)分。										
(1)	工去队医界队主 初汉师		(2)事業計画										
			① 書類及びプレゼンテーション審査を実施し、採択企業を決定する。										
(2)	北陸新幹線沿線産業連携	95千円 プアー	ア 一般型 5件程度(補助上限 7,500千円/件、補助率1/2以内)										
(- /		7	イ 小規模型 7件程度 (補助上限 3,000千円/件、補助率2/3以内)										
		② 北	② 北陸地域の支援機関が実施するセミナーや展示会への相互参加										
		0	,, , , ,										
			(3)事業効果										
			① 県内中小企業がその技術を活かして環境配慮、社会貢献などに取り組むことで、社会課題の解決と企業の										
			成長の両立を図る。										
		県	県内産業の技術力・競争力が底上げされることで、地域経済の活性化につながる。										
		(2) 5	② ものづくり企業の強みや特色を生かした自発的な企業間連携のきっかけとなる。										
				##h 🗀		0 >	→ □ □		>+ I#.15 >=				
2 事	業主体及び負担区分	(4) 県氏	・民間活力、	、職貝	のマンバ	トリーの指	古用、他	団体との) 連携状況				
(国1/2及び2/3) 事業者1/2及び1/3				① 商工団体、金融機関、(公財)埼玉県産業振興公社等と連携して事業を実施。									
(- /		2 72	② 北陸4県及び本県の公設試、公社と連携して事業を実施										
		(5) 20	(5) その他(昨年度からの変更点)										
			一般型の採択予定数および補助上限金額を変更。										
		一放至	双生い										
3 #	方財政措置の状況												
なし	2000年1000												
なし													
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員													
9,500千円×3人=28,500千円													
			財 源 内 訳								345-1 -		
予算額													
	7 71 100	国庫支出金									/3/2/14 1//31	対比	
.	J. co.												
決定	額 61,405	61, 405									0	\triangle 19, 560	
前年	額 80,965										80, 965		